

栈橋により堤体へ車両を直接乗込みして、コンクリートを大量打設

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

環境技術

お客様のメリット

- 急峻地形での堤体へのコンクリート直接運搬が可能となり、大きな打設能力が確保できます。
- 現場条件やダム型式に合わせて、上下流面を問わず現場に適した場所から堤体への乗込みができます。

技術の特徴

スライド式リフトアップ°栈橋は門型鋼製架台、油圧装置、栈橋から構成され、堤体の進捗に合わせて栈橋勾配を可変させることが可能な設備です。また、これまでのタイプとは異なり、栈橋を横方向へスライドさせる機構があるため、乗込み部が傾斜面でも、乗込位置を合わせることができます。

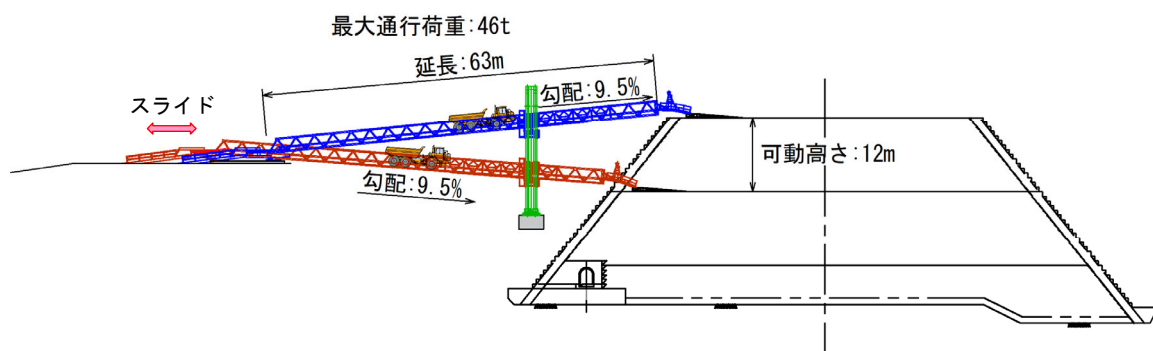
これにより、ダンプ直送が難しい急峻なダムサイト地形で、かつ、ダムの傾斜面からでも、高速施工に有利なダンプ直送を可能にできます。



リフトアップ°栈橋による施工状況

スライド式リフトアップ°栈橋

スライド式リフトアップ°栈橋は油圧装置で栈橋の堤体側（可動端）を可変させることにより、高低差12m(Lv±6m)に対応可能です。また、乗込み部の傾斜に合わせて栈橋を横へスライドさせることができるため、傾斜面側からの乗込みも可能です。橋長63m、栈橋最大勾配は9.5%で、最大通行荷重は46tです。



スライド式リフトアップ°栈橋（側面図）

実績・事例

基本設計完了